

JSNP 会員各位

日頃より学会活動にご理解、ご支援をいただきまして、誠に有難うございます。

暑い日が続いておりますし、豪雨で大変な状況の先生方もおられることと存じます。どうぞご自愛いただけますようお願い申し上げます。さて、季ごとの理事長通信は今回で4回目になりますが、どうぞよろしく願い申し上げます。

まずは、今年9月28-30日に札幌で行われる年会ですが、南雅文年会長のもと、順調に準備が進んでいます。特別講演3題、教育講演4題、シンポジウム講演116題、一般演題(口演)47題、一般演題(ポスター)168題に加え、統合失調症薬物治療ガイドライン講習、認知社会機能障害を簡便に測定するトレーニングコース、精神科専門薬剤師精神医学セミナー、ランチオンセミナーなど、充実した内容となっております。すでに、400名以上の先生方に参加登録をいただいております、活発な情報交換・ディスカッションが期待されます。また、子育て中の皆様にも安心してご参加いただけるよう、会場内に託児室をご用意されるということです。事前参加登録の締め切りが8月7日(月)まで延期されましたので、先生方におかれましては、この機会を逃さず、年会への参加登録をお願いいたします。

8月7日：JSNP 年会事前参加登録締切（7月31日から1週間延期されました）

http://www.c-linkage.co.jp/bnp2017/touroku_sanka.html

PPPs タスクフォース（山脇成人委員長）でも活発に活動が行われており、AMEDのCiCLE事業への申請準備なども行われております。関連する日本学術会議脳とこころ分科会からの提言は、7月28日(金)に公表となりました。ご協力いただいた先生方には深く感謝申し上げます。提言には以下のサイトからアクセスしていただき、ご一読いただければ幸いです。

日本学術会議提言

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/division-15.html>

また、編集委員会（宮川剛委員長）からの「日本神経精神薬理学雑誌のリニューアルに関するアンケート」へのご協力誠に有難うございました。かなりの投稿数と査読受諾が見込める結果となりましたので、リニューアルの準備を加速しております。2018年1月1日創刊予定ですので、ぜひ新ジャーナルへのご投稿をご準備いただけますようお願い申し上げます。9月29日午後2-3時の総会では、この新ジャーナルの紹介を中心的にいたしますので、ぜひご出席いただきますようお願い申し上げます。

国際学術委員会（新田淳美委員長）ではCINPやAsCNPとの連携を深めています。

国際神経精神薬理学会（CINP）の次の世界大会は、2018年6月16-19日にオーストリアのウィーンで開催されます。演題受付が始まりましたので、ぜひご発表をご検討いただけますようお願い申し上げます。演題登録締切や各種アワードへの申請、第1次の事前参加登録締切は2018年1月12日となっております。シンポジウムは既に決まり、下記のCINPのホームページで公開されております。大変魅力的なシンポジウムが組まれておりますので、ぜひご覧いただければと思います。

CINP2018 世界大会（ウィーン）

<http://cinp.org/vienna/>

アジア神経精神薬理学会(AsCNP)のバリ大会(2017年4月27-29日)は、19カ国、約600名の参加者があり、盛会となりました。開催国インドネシアに次いで日本からの参加者が多く(100名以上)、アジアにおける神経精神薬理分野での日本のプレゼンスがしっかり示されたと思います。AsCNPは着々と加盟学会や個人会員を増やしており、この度、台湾神経科学会もAsCNPに加盟することとなりました。AsCNPの会員数は約3000名で神経精神薬理学領域では世界最大となりました。なお、JSNPの会員(学生会員、

賛助会員を除く)は自動的に AsCNP の会員でもあります。2019 年の日本大会は、10 月 11-13 日に福岡国際会議場で開催されますので、ぜひ多くの先生方にご参加いただきたいと思います。願っております。

AsCNP2019

<http://ascnp.org/event/6th2019/6thAsCNPCongress%202019.pdf>

薬事関係では、統合失調症学会と日本臨床精神神経薬理学会との連名で昨年厚生労働省に要望書を提出したクロザピンの使用規制の緩和に関して、厚生労働省および JSNP (担当:橋本亮太先生、西村勝治先生)、統合失調症学会 (担当:久住一郎先生)、日本臨床精神神経薬理学会 (担当:堀口淳先生)とで調整して、厚生労働省へ新たな要望書を提出いたしました。クロザピンのより適正な利活用に繋がることを願っております。このほか、薬事委員会 (渡邊衛一郎委員長)と執行委員会で検討し、最近問題が表面化したスマートドラッグの個人輸入に関して、日本アルコール・アディクション医学会 (齋藤利和理事長)との連名で学術的な見解を厚労省へ 7 月 7 日に提出いたしました。

賛助会員や海外会員の制度については、総務委員会 (山田清文委員長)での検討と菊地哲朗理事が中心となって日本製薬工業協会 (製薬協)を通して実施したアンケートの結果を受けて、より良い制度に改定することとなりました。現在、事務局で具体的な改定案作りに入っております。

統合失調症ガイドラインタスクフォース (石郷岡純委員長) 関連では、ガイドラインやその講習会が好評を博しています。札幌大会でも、9 月 28 日に丸一日の講習会があります。さらに、当事者、ご家族、メディカルスタッフ、医学生、研修医、他科の医師などにもわかりやすいバージョンを別途作成すべく、準備を開始いたしました。

その他の委員会、ワーキンググループ、タスクフォースも、着々と活動を続けております。来年度 (2017 年 9 月-2018 年 8 月) の委員会活動計画がちょうど各委員会で検討されております。より良い学会運営とするため、何かアイデアをお持ちでしたらぜひ 8 月中旬までに該当の委員会委員長あるいは事務局へご連絡いただければと思います。

関連 URL を以下に記載いたします。

なお、JSNP 入会手続きのウェブページの URL は以下です。

<https://feb.db-boss.com/asas/user/regist.asp?sid=641>

JSNP の Facebook ページの URL は以下です。

<https://www.facebook.com/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E7%A5%9E%E7%B5%8C%E7%B2%BE%E7%A5%9E%E8%96%AC%E7%90%86%E5%AD%A6%E4%BC%9A-1622874974671852/?fref=ts>

では、どうぞ引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

2017 年 8 月
一般社団法人 日本神経精神薬理学会
理事長 池田 和隆